

## 地域学生の参加による高齢者イベントの活性化と健康増進

学生団体名 金沢医科大学ボランティアサークル (Heart Of Gratis)

参加学生 西田梓・浦野綾・銭谷早紀・中山真緒・谷田紗椰, 他 8 名

### 1. 地域活動の概要

地域学生の参加による高齢者イベントの活性化と健康増進という目的のもと地域の高齢者の方々と交流を行った。1年間を通して私たちが取り組んだのは、私達の大学がある内灘町の高齢者の方たちと私たち学生との交流である。内灘町の旭ヶ丘公民館を利用されている高齢者の方々を対象に旭ヶ丘公民館で行われているいきいきサロンという事業に学生が参加してピエロづくりや凧会館の見学、押し寿司作り、新年会を通して世代間交流を行った。

### 2. 地域活動の具体的な内容

- ・5/12 凧会館見学とピエロ作り 参加人数 32 名 (学生 4 名, 高齢者 28 名)

高齢者と学生が出向き、町の人が作製した凧や木工作品を見学し、木のコースターの作り方を学んだ後、ハンカチを使ったピエロ作りを一緒に行った。

- ・11/17 押し寿司作り 参加人数 52 名 (学生 7 名, 高齢者 45 名)

高齢者から押し寿司の作り方を教わりながら一緒に作った。押し寿司を作った後は、男性の参加者の方々とも一緒に作った押し寿司とあじさいの会の方々が作ってくださっためった汁を食べながら交流した。

- ・1/9 クラムチャウダー作り 参加人数 32 名 (学生 7 名, 高齢者 32 名)

学生が主体的となりクラムチャウダーを作り、楽しく会話をしながら食事をして交流した。また学生が企画したジェスチャーゲームや童謡を歌い交流した。

### 3. 地域活動の評価

今回の活動で去年と同様に地域の旭ヶ丘公民館の高齢者の方との交流を行うことで学生と高齢者の方との距離がさらに近くなり、深いつながりができた。また、この活動は学生にとっても貴重なよい体験となりこの世代間交流は高齢者と学生の双方にとってよい効果になったと考えられる。

### 4. 今後、この地域活動を継続、活発にしていくために必要なもの、及び課題

男性の参加の継続および増加、活動の幅の拡大、高齢者と学生の双方の学びの場としての構築、世代間交流の継続

### 5. 学生の感想

今回の活動を行うことで学生から「参加してほんとによかった」「みなさんの笑顔を見てるだけでこっちも元気がもらえた」、「今日、私の名前を覚えて下さっていて嬉しかった」、「最初は話せるか不安だったけど高齢者の方と話すのは楽しかった」との意見があった。

### 6. 地域からの評価

高齢者から「若い元気や活力をたくさんもらった」や「気持ちが明るくなった」、「いつも公民館にくるのが楽しみになった」、「今回初めて参加したけど参加してよかった」との交流に対して積極的な意見があった。また、今後の活動に対しては「これからもぜひ続けていきたい」との意見が非常に多くいただいた。